

## 第3回

## プロ経営者から、人生の後半戦を前に起業家への道を 決意。日本経済のアキレス腱である中小企業の事業承 継にフォーカスし、日本の文化である食に特化する。 Vol.3

経営者インタビュー プロ経営者の条件 経営 キャリア

まん福ホールディングス株式会社 代表取締役社長  
加藤 智治氏

[現役一流経営者の記事が読める！60秒で簡単メンバー登録はこちら >](#)

自身の実力を武器に、ビジネス界でさまざまな企業の経営に携わるプロ経営者。彼らは経営のプロフェッショナルとして、何を考え、何を経験し、どのような思考法や価値観を持って経営に臨んでいるのだろうか。プロ経営者のプロたるゆえんを、実際に活躍中のプロ経営者の話から解き明かしていく「プロ経営者の条件」。

前回、前々回に引き続き、今回の「プロ経営者の条件」は、[まん福ホールディングス株式会社](#) 代表取締役社長の加藤智治氏をゲストにお迎えした。加藤さんは学生時代に東大アメフト部で活躍し、社会人になっても9年間アメフトの現役選手を続け、それと並行して、ドイツ銀行、マツキンゼー&カンパニーでビジネスの基礎を学んだ。20代後半からはフィールズ、スシロー、ゼビオで経営の中枢に関与。特にスシローでは「おいしさ」をキーワードに同社の経営改革を断行した。現在は起業し、食の事業承継をサポートしている。食とスポーツを心から愛する経営者である。今回が最終回となる。

(聞き手：井上和幸)

### ゼビオで初めて社長にチャレンジ。大いに悩み鍛えられた

**井上** スシローを成功に導いた後、ゼビオに移られました。その経緯をお聞かせください。

**加藤** スシローで約7年間お世話になり、最後はCOOというポジションの仕事をさせてもらいました。次もどこかの企業で経営の仕事をしたと思っていたところ、これもまたヘッドハンティングなどではなくアメリカンフットボール関係の人脈で、ゼビオグループのオーナーの諸橋友良